○６月の人権に関する週間・記念日等 「男女雇用機会均等月間」、人権擁護委員の日（６／１）、男女共同参画週間(6/23 ～ 29)、ハンセン病を正しく理解する週間、ＨＩＶ検査普及及び週間(6/22)など

十島村教育委員会だより　平成 30 年５月号

# しわやかトカラ情報

南北１６０km　「心をつなぎ　気概に満ちた」十島の教育

十島村教育委員会
〒 892-0822 鹿児島市泉町 13 番 13 号
TEL　099-227-9771

## ５月・・・「Ｆとしま２」による初の年度当初学校訪問

十島村教育長　有村孝一

今月はどんなことを話題にして書こうか、いつも考えます。しかし、5 月はレントゲン便を利用しての年度当初の学校訪問だと思います。過去 3 年間は何れもこの話題になっています。そんなわけで、今年度も同じになりました。

レントゲン便は、本当に便利なものです。７つの島をすべておとずれるには、7 回かかります。それが、1 時間半から 2 時間ではありますが、一航海で 7 島全部の島に上陸して見学できるのです。ですから、乗船希望の方が大勢いらっしゃるわけです。しかも今年度は、新船「フェリーとしま２」による初めてのレントゲン便ということになりました。担当課では、これまでのノウハウを基にして、何回ものシュミレーションを行って本番に臨みました。検診車も昨年よりも多く積み込むことが出来て、充実した検診になりました。

初めての試みとして、７島めぐりツアーも実施されました。それに例年通りの各課の関係者の他に発電所関係の方、火災報知器等の点検の方、それに個人的にこの便に乗船するために来られた方、中には毎年おとずれる方もいらっしゃいました。

その様な方々と共に、鹿児島教育事務所と合同の年度当初の学校訪問を実施しました。今年は 5 月 14 日から 16 日にかけて、県教委から 3 名、鹿児島教育事務所から 3 名、村教委から 2 名の総勢 8 名で訪問しました。

最初の口之島は午前 5 時頃に着きました。その後、すぐに学校へと向かいました。7 時過ぎまで新年度の学校経営方針等の説明を受けたり施設の参観などを行ったりしました。校舎から見下ろす海は、キラキラと輝いていました。おそらく朝の 5 時過ぎから学校訪問をするのは、他ではないのでしょうが、十島村ならではのことです。ＴＶのＣＭ撮影があったために、児童生徒にも合うことが出来ました。中之島では、やっと 1 時間目が始まったころで、授業を見ることが出来ました。諏訪之瀬島、平島と進んで、1 日目の最後の悪石島小・中学校を訪問したのは、午後 5 時前で、すでに、授業は終わっていました。この日はここで碇泊でした。1 日とてもいい天気で、波も穏やかでした。

翌日は、小宝島と宝島の両小・中学校の訪問をしました。小宝島は、少ない時間の中で、時間いっぱいの質疑が行われ、教室では、先生方と子どもたちの真剣な取り組みの様子を見ることができました。宝島は、未就学児が20名余りとたいへんにぎやかでした。

急ぎ足での学校訪問でしたが、それぞれの学校の新年度に向けた取組みなどを聞くことが出来ました。

## 十島ファミリー劇場始まる！

5 月 12 日（土）宝島で「延岡落語一八会」による寄席が開催されました。今年のファミリー劇場の第１回でした。5 月 19 日は、中之島で「島唄・ピアノ」の演奏会でした。

第３回（諏訪之瀬島；6/2）、第４回（平島；6/16）、第５回（小宝島；6/30）、第６回（悪石島；9/1）、第７回（口之島；9/8）の計画です。公演内容は、学校や社会教育委員、自治会・区長さん等にお尋ねください。天候に恵まれますように祈りたいです。

## 田知行さん、ありがとうございます。

【口之島】

【諏訪之瀬島】

【悪石島】

【宝島】

**カーネーションが笑顔を運びます。**

## シリーズ――新聞に投稿１
（平成３０年４月２０日南日本新聞「若い目」掲載）
### 小宝島から高校へ　　小宝島中3年　柊中翔太

今年の1月から、小宝島の自然にあこがれて山海留学しています。小宝島に来て、たくさん体を動かしたり、勉強をするようになったと思います。それに加えて、新たな趣味も見つけました。休日は、大物を求めて先生に釣りに連れて行ってもらったり、藤井聡太六段みたいに先生と将棋の対局をさせてもらったりしました。優しくてかっこいい先生がたくさんいます。そのおかげで、充実した毎日を過ごすことができました。

３年生になってから小宝の自然の年中です。忙しくなって受験の年です。遊ぶ機会も少なくなるかもしれません。でも、遊べるときは全力で遊んで、メリハリのある生活をしたいです。今年の目標は「充実した日々を過ごす」と立てました。小宝島の自然や人が、僕を変えてくれました。小宝でたくさんの高校へ羽ばたきます。（十島村）

## シリーズ――新聞に投稿２
（平成３０年４月３０日南日本新聞「若い目特集」掲載）
### 今年も落花生を植えた　　宝島中1年　福島嘉津穂

今年も落花生の種まきの時期が来た。僕の通っている宝島小・中学校では、毎年春に落花生の種をまいている。そして、秋の収穫祭で島の人たちに振る舞っている。

今年も学期のはじめに種まきが行われた。この落花生は、たくさんのお世話になった人たちに渡すので、しっかりと心を込めて植えた。種まきが終わると、石や草などを取り除いた。石や草があると育つ邪魔になるので、よく探して取り除いていく。みんなで集中して作業ができた。

こうして、種まきは無事に終わった。これからも除草作業などを行う予定だ。しっかりと、ひとつずつ 心を込めて植えた落花生を、今お世話になっているたくさんの人たちに渡したい。そして、収穫祭に来てくれる人たちに、喜んで食べてもらえるようにしたい。

## シリーズ――新聞に投稿３
（平成３０年５月４日南日本新聞「若い目」掲載）
### 字をていねいに書く　諏訪之瀬島小5年　濱田一馬

「とても字がきれいになったね。」４年生の時、右田先生に言われてとてもうれしくなりました。

そこで、ぼくは５年生の目標を、毎日字をきれいに書き続けることに決めました。４年生の時、きれいに書けることもあったけれど、忙しい時やめんどうな時には、ざつに書いてしまうことが多かったからです。

そのために、まず宿題は真剣な気持ちで、ていねいに早くきれいに書くことに取り組みます。そして、やり直しゼロを毎日続けたいです。

次に、ノートに記録する時やテストの時も、字を落ち着いて書くために準備をしっかりとして、日付などは先に書いておこうと思います。

一つの目標ですが、しっかりと達成できる５年生になりたいと思います。

### 子供のうた（諏訪之瀬島小5年　濱田　一馬）

竹の子

竹の子が出てきたぞ　　ニョキニョキ
ニョキニョキと出てきたぞ　　また出てきたぞ
竹の子とるぞ　　またお父さんくらいの
山みたいな大きい竹の子ぬくぞ　　竹の子とってやる

## シリーズ―― 十島村で学ぶ
### 口之島中学校３年　中村拓海

僕は、今から約四年半前に口之島に引っ越して来ました。口之島で一番好きな場所は、島の南部にあるセランマ温泉と、温泉周辺の遊歩道です。セランマ温泉は最近施設が新しくなり、以前よりきれいになって露天風呂もできました。天然掛け流しの、とても気持ちの良い温泉です。遊歩道を歩いていると、運が良ければトカラヤギや野生牛に会うことができます。一番奥まで行くと海岸に出て、海の向こうに中之島を見ることができます。

口之島での生活で一番思い出に残っていることは、昨年の運動会です。僕は、白組の応援団長を務めました。初めての応援団長で、応援合戦を一から作り上げることにとても苦労しましたが、みんなが協力してくれたおかげで優勝することができました。

この島で過ごせる時間は、あと１年を切っています。この１年で自分の今後の道をしっかりと決め、志望校合格に向けて努力したいです。また、一つ一つの行事が僕にとっては最後の行事になるので、たくさんの思い出を作っていきたいです。支えてくれているたくさんの方々に感謝の気持ちを持ちながら、これからも頑張っていきたいと思います。

## 登下校の安全・交通事故防止について！

春の交通安全運動（４／６～４／１５）は、終わりました。この運動は、一般的には、小学校に入学する児童や自転車通学また免許を取得したばかりのドライバーも多く、事故のリスクが高まる季節と言います。

十島村立学校には、今年１０名の新一年生が入学しました。幸い、十島村の学校では、新一年生を含め、事故等も無く元気に通学しています。

【悪石島】

十島村校外生活指導連絡会では、交通ルール遵守の啓発として「のぼり旗」を作成しています。各島で見かけたら、お互いに事故防止の意識を一層高めましょう。

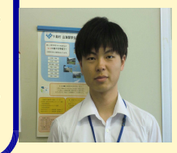
十島村校外生活指導連絡協議会

## 情 報
（本年度中に審査があります。）

**「悪石島のボゼ」を含む全国 10 の来訪神行事が、ユネスコ無形文化遺産登録提案中だと知っていますか？**

【人事異動のお知らせ！】

5月7日付けで、職員の異動がありました。

◎　牧元敦志主事；地域振興課へ異動

◎　松下宗磨主事補（新採用）が発令され、業務に励んでいます。前任者同様、よろしくお願いいたします。